

徳山駅内展示をリニューアル

2月2日、徳山駅の新幹線改札内にある展示を、約2年振りにリニューアルしました。CNXセンター化（カーボンニュートラルトランスフォーメーション）をテーマとして、展示内容を仕上げました。新幹線改札口から中に入って正面の一番目立つ場所に展示いただいていますので、新幹線をご利用の際は、ぜひご覧ください。

アンモニアサプライチェーン構想について

CNXセンター構想

これからずっと、人が生き生きと暮らす社会を築きたい。その思いを胸に、まずは2030年のカーボンニュートラルの達成に向け、まずはエネルギーの転換に努めます。

カーボンニュートラルへの挑戦

【徳山駅内の「CNXセンター」化】
徳山駅はカーボンニュートラル社会の実現に貢献するため、地球環境に優しいエネルギーの供給に力を入れています。その一環として、駅舎の改修を行い、高効率の照明と省エネ設備、蓄電池システムを導入してエネルギー効率を向上させる「CNXセンター」化を進めています。
また、駅舎の改修と併せて、駅舎の屋根に太陽光発電パネルを設置し、再生可能エネルギーの供給に貢献します。また、駅舎の改修と併せて、駅舎の屋根に太陽光発電パネルを設置し、再生可能エネルギーの供給に貢献します。また、駅舎の改修と併せて、駅舎の屋根に太陽光発電パネルを設置し、再生可能エネルギーの供給に貢献します。



私たちは
この星のどんな未来に
挑むのか



アンモニアサプライチェーンの構築検討

脱炭素化（CO₂削減）の観点からアンモニアは、CO₂排出量の削減に寄与するエネルギーとして期待されています。このアンモニアは、天然ガスや石炭から製造され、CO₂を回収して再利用する「カーボンキャプチャー」技術を用いて製造されています。また、アンモニアは、天然ガスや石炭から製造され、CO₂を回収して再利用する「カーボンキャプチャー」技術を用いて製造されています。

バイオマス発電の事業化

2022年、出光興産はバイオマス発電事業を開始しました。バイオマス発電は再生可能なエネルギーとして、環境に優しいエネルギーとして期待されています。また、バイオマス発電は、再生可能なエネルギーとして、環境に優しいエネルギーとして期待されています。また、バイオマス発電は、再生可能なエネルギーとして、環境に優しいエネルギーとして期待されています。

CNXセンター構想について

バイオマス発電所について

バイオマス発電用の木質ペレット

